

耳や言葉の不自由な方が外出先で電話をご利用いただく際のコミュニケーションツール
「電話お願い手帳」（2017年版）の発行および寄贈式について

～1983年に発行以来、毎年発行し今年で35年目となります～

西日本電信電話株式会社京都支店（支店長：佐々木康之、以下、NTT西日本）は、CSR活動の一環として、2017年版「電話お願い手帳」1,183冊を作成し、京都府内の各市町様、京都府立聾学校様、京都市聴覚言語障害センター様などに配布します。

このたび2017年版の発行にあたり、2017年3月3日（金）に、京都市保健福祉局長室にて寄贈式を行いますのでお知らせいたします。

1. 電話お願い手帳について

耳や言葉の不自由な方が、外出先で電話連絡等を行う際に、用件や連絡先等を書いて近くの方に協力をお願いするコミュニケーションツールとしてご利用いただくものです。1983年に千葉県流山電報電話局（当時）に寄せられたお客様のご要望をヒントに発行して以来、毎年内容を充実させながら継続して発行し、今年で35年目となります。

本手帳には、電話に関するお問い合わせ等の案内や、災害・緊急時に役立つ「災害用伝言ダイヤル（171）」「災害用伝言板（web171）」の情報等も掲載しています。

また、手帳本体にはリサイクルペーパーを使用するなど、地球環境にも配慮し作成しております。

「電話お願い手帳」については、弊社の三条ショールーム、宇治“光”ふれあいステーション、京丹後ふれあいステーションにおいても無料配布しております。

2. 電話お願い手帳Web版／アプリ版について

近年、インターネットに接続できる携帯端末等（スマートフォン、タブレット、フィーチャーフォン等）の普及が進んでいることを踏まえ、利用者の利便性向上を目的に、これまでの「電話お願い手帳（冊子版）」の機能を、お手持ちの携帯端末等で実現できるように「電話お願い手帳Web版／アプリ版」を提供いたしております。

なお、緊急時の利用を想定し、入力補助として、利用者の名前・電話番号を事前に登録・記憶する機能※1を備えております。

※1 Web版（フィーチャーフォン向け）は除きます。

3. 寄贈式について

- (1) 寄贈日時：2017年3月3日（金）午後1時15分
- (2) 寄贈先：京都市保健福祉局 局長 高城 順一 様
- (3) 寄贈場所：京都市保健福祉局長室（京都市中京区寺町通御池上る上本能寺前町488番地）
- (4) 寄贈者：西日本電信電話株式会社 京都支店 支店長 佐々木 康之
- (5) 寄贈部数：「電話お願い手帳」560冊、「電話お願い手帳Web版のリーフレット」850部

※寄贈式を取材いただける場合は、あらかじめお問い合わせ先までご連絡いただきますようお願いいたします。

4. その他

(1) 今後、「電話お願い手帳（冊子版）」については、「電話お願い手帳Web版／アプリ版」を補完する手段（ツール）とさせていただきます。

(2) これまで、「電話お願い手帳（冊子版）」と同時に発行しておりました「ふれあい速達便」については、「電話お願い手帳Web版／アプリ版」の提供に伴い、Web版に限りご提供させていただきます。

以下、URLよりアクセスし、ご利用ください。

http://www.ntt-west.co.jp/kouken/torikumi/denwaonegai_web

【本件に関する報道機関からのお問い合わせ先】

N T T 西日本 京都支店 広報担当 反橋、清水

電話：(075)251-9833

※電話番号をお確かめのうえ、お間違えのないようお願いいたします。

※ニュースリリースに記載している情報は、発表日時点のものです。現時点では、発表日時点での情報と異なる場合がありますので、あらかじめご了承くださいとともに、ご注意をお願いいたします。